

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
社会保障論Ⅱ		(社.精) 必修 (発) 選択	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
梅沢 佳裕 他	B310	y.umezawa	水曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p>〈目的〉国民すべての生活のなかで、病気・死亡・老後の所得保障・医療保障・福祉サービス等の社会保障全般について、その仕組みと内容を具体的に理解し、説明できるようになることを目的とする。</p> <p>〈概要〉本講は、社会保障の柱である年金保険制度・医療保険制度・介護保険制度・雇用保険・労働保険などの社会保険と社会福祉の仕組みと内容等について、同時双方向型授業を通じて教科書・添付資料をもとに学習し、その後フィードバックを行い本講の要点となる内容について、理解を深める。</p>				
授業形式・方法	<input type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学习) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク				
学習上の助言	社会保障制度をしっかりと理解するためには、事前に教科書を精読し、講義の前週に配布する予習復習プリントに沿って、専門用語や内容について下調べを行ったうえで講義を受けることが望ましい。				
教科書	最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 7 社会保障/編：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟/中央法規出版				
参考書	特になし。				
外部教材	特になし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	社会保障制度の理念と機能について理解し説明できる。			HSU(1)、WP(1)、WP(2)	
②	日本の社会保障の体系や概要を理解し説明することができる。			HSU(3)、WP(1)、WP(2)	
③	年金制度の仕組みと内容について理解し説明することができる。			WP(1)、WP(2)	
④	医療保険制度の仕組みと内容について理解し説明することができる。			WP(1)、WP(2)	
⑤	介護保険制度の仕組みと内容について理解し説明することができる。			WP(1)、WP(2)	
⑥	労働保険制度・労働者災害補償保険について理解し説明することができる。			WP(1)、WP(2)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション (授業の進め方、評価についての説明) ののち、社会保障を取り巻く社会環境を学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	シラバスを読んで全体像を把握してくる。	4	
2	社会保障とは何かについて詳細に学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
3	社会保障の全体像について詳細に学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
4	社会保障の歴史について詳細に学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
5	再分配政策について詳細に学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
6	社会保障の財政について詳細に学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
7	社会保険と民間保険との関係について詳細に学習する。 [担当: 松崎 昇]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
8	医療保険制度 (被用者医療保険) を詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
9	医療保険制度 (国民健康保険) 後期高齢者医療制度・その他の制度を詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
10	介護保険制度の仕組みを詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
11	介護保険制度の利用手続き・保険給付を詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
12	年金制度 (国民年金) について詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
13	年金制度 (厚生年金・共済年金) を詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
14	労働保険制度を詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
15	労働者災害補償保険をめぐる裁判事例を詳細に学習する。 [担当: 梅沢佳裕]	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習を行う。	4	
試	定期試験：達成度評価・評価のポイントを参照する。				

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

		達成度評価						
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		70	0	0	0	30	100	
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	10	60	
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	10	30	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	5	5	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5	
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	0	0	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	期末試験を実施する。期末試験では、①～⑥について、授業の目的についての達成度を判断する問題を出題する。出題方法として、記述式の問題を出題する。なお、記述式問題では、①～⑥に関する達成度も総合的に判断できるような出題を行う。				試験の答案用紙は返却しないが、模範解答及び全体の得点分布等の評価結果を公表する。なお、希望者には採点した結果を解説する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤	✓						
	⑥	✓						
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	授業終了時に記載してもらおう Teams へ授業毎に授業で理解できたこと等のリアクションフォームを提出してもらい評価する。				前回のリアクションフォームを参考に振り返りを実施する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤	✓						
	⑥	✓						
備 考								
他 担 当 教 員	松崎 昇							
教員の実務経験	梅沢 佳裕：ソーシャルワーカーとして7年の実務経験を有する。							
実践的授業の内容	授業では教科書に記載されている一般的事項を教えつつ、その実践知と教科書に記載されている理論知を比較しながら教員2名によるオムニバス形式で学習する。							
そ の 他	＊Teams を使用した同時双方向型授業を行う。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 ＊今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更があり得る。							